

PMLの診断のための脳脊髄液のJCウイルス検査の実施と国内におけるPMLの臨床的・疫学的解析

研究分担者: 国立感染症研究所ウイルス第一部 西條政幸

① 目的

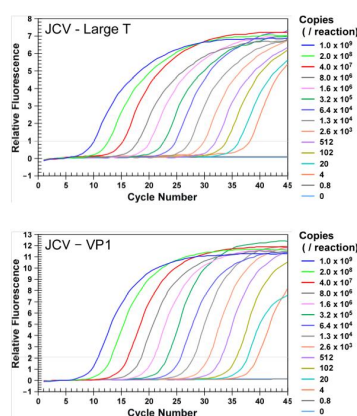
医療機関におけるJCV検査の支援を
介して収集した患者情報



様々な基礎疾患を有する患者における
PMLの頻度や背景

② 方法

脳脊髄液を用いたJCV-DNAのPCR検査



医療機関からの
JCV検査の受付



診断・治療の支援
情報の収集・解析

JCウイルス検査 [検索](#)

③ 検査実績

実施期間

2007年4月～2011年10月現在

検査依頼

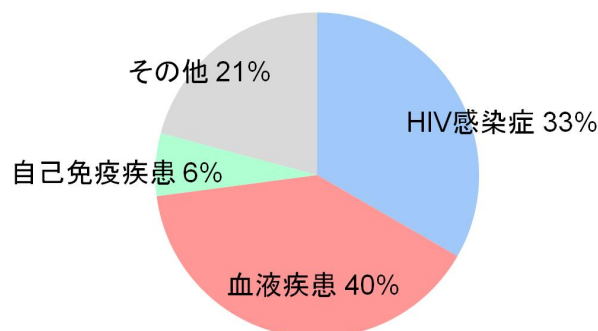
のべ589施設

患者数

被検者486名、JCV-DNA陽性者58名

④ 被検者情報のデータベース化と解析

PML陽性者の基礎疾患



解説

1. H19年4月から本研究事業の助成を得て、全国の医療機関からPML診断のための脳脊髄液中JCウイルス遺伝子検査を受け付けた。
2. JCウイルス遺伝子検出用高感度リアルタイムPCR法を開発した。
3. 2011年10月の時点で、のべ589件の検査を引き受け、そのうち89検体(58名)が陽性を呈した。多くは、HIV陽性患者や血液疾患患者であった。血液疾患の多くは、造血幹細胞移植を受けている患者であったが、より詳細な患者背景が明らかになった。